

図書館運営基本方針		令和6年度事業報告														
基本方針	施策	主なとりくみ (基本方針3は施策の内容)	事業名	内容	担当館	期日	対象	回数	人数等	備考	関連する施策					
											基本方針1	基本方針2	基本方針3	基本方針4		
基本方針1 学びを支えるために																
	1-1 図書館資料の充実															
		(1)図書資料、視聴覚資料等の充実	図書資料、視聴覚資料の充実	市民一人ひとりの主体的で多様な学びを支援するため、図書館収集方針に基づき利用者ニーズや社会動向等に配慮し、図書資料や視聴覚資料を収集した。 決算 32,758千円	中央 狭山台	—	—	—	—	—			I -2-(1)			
		(2)データベースの充実	商用データベースの活用	新聞記事や法律等の商用データベースを導入し、提供した。	中央	—	—	—	—	令和6年度から狭山台図書館でのデータベース契約なし				4-4-(3)-②		
		(3)電子書籍の導入の検討	【再掲】 電子書籍についての情報収集	電子書籍の導入に向けて、導入手法の調査・検討を行った。	中央	—	—	—	—	—				4-4-(2)		
	1-2 読書活動の促進															
	(1)特集本のコーナー展示、市の他事業と連携したコーナー展示	①特集展示	毎月テーマを設定し、テーマに沿った図書の展示・貸出を行った。	中央	毎月	一般	12回	—	—							
狭山台				12回												
		②ミニ特集展示	市の他課が行う事業、時事問題、旬の話題、季節感等をテーマに設定し、テーマに沿った図書の展示・貸出を行った。	中央	随時	一般	27回	—	—							
狭山台				3回												
		③狭山市ゆかりの文学者の特集展示	土家由岐雄氏の図書や資料の展示・貸出を行った。 吉野弘氏の図書や資料の展示・貸出を行った。	中央	6/18～7/7	一般	1回	—	—							
					1/5～1/19		1回									
		④認知症特集展示	認知症関連事業「中央図書館で認知症を学ぼう」の開催に合わせて、「認知症」をテーマにした図書の展示・貸出を行うとともに、認知症関連のリーフレット等の配布を行った。 講座「認知症世界の歩き方」の開催に合わせて、「認知症」をテーマにした図書の展示・貸出を行うとともに、認知症関連のリーフレット等の配布を行った。	中央	8/31～10/14	一般	1回	—		介護保険課と共催 展示資料数 212冊 延べ貸出数 758回	1-2-(4)-①					
					2/4～2/26		1回			介護保険課と共催 展示資料数 158冊 延べ貸出数 238回	1-2-(4)-②					
		【再掲】 ⑤地域企業によるイベント、企業展示コーナー設置、及び関連図書の展示・貸出	「地元企業の隠れたスゴ技見てみよう！」をテーマに、地元企業が有する優れた技術や製品、社史やパンフレット等を展示した。また、講座や体験会を開催し、関連図書の展示・貸出を行った。	狭山台	①4/2～6/30 ②7/2～9/30 ③1/5～3/30	一般	3回	—	—	1-2-(4)-⑩	2-4-(1)-⑧ 2-5-(2)					
		⑥読書週間展示	「わたしの推し本」と題し、利用者のおすすめ本を募集し、紹介してもらった本を、図書館職員のおすすめ本も含め、おすすめコメントを印字したPOPとともに展示し、貸出を行った。利用者のおすすめ本は、114冊であった。 【再掲】「本で世界にあいに行こう」をテーマに図書の展示・貸出を行った。 【再掲】「秋生まれ絵本作家」をテーマに図書の展示・貸出を行った。	中央	募集 8/9～9/29 展示 10/18～11/17	一般	1回	—		展示資料数 299冊 延べ貸出数 504回						
					10/18～11/17											児童
				狭山台	10/26～11/10	1回	I -2-(2)-④ II -1-(1)-①									
		【再掲】 ⑦こどもの読書週間展示	神沢利子氏の図書の展示・貸出を行った。また、お楽しみイベントとして「図書館ガチャガチャ」も行った。 「春生まれの作家さん」をテーマに絵本の展示・貸出を行った。	中央	4/19～5/12	児童	1回	—		ガチャガチャ 210回			I -2-(2)-⑤ II -1-(1)-②			
				狭山台	4/23～5/12	児童	1回			—						
		⑧その他特集展示	「追悼 谷川 俊太郎さん」と題し、谷川俊太郎氏の図書の展示・貸出を行った。 【再掲】さとうわきこ氏の図書の展示・貸出を行った。 【再掲】ルース・スタイルス・ガネット氏の図書の展示・貸出を行った。 【再掲】でかぞうクラブ ブックトークで紹介した図書の展示・貸出を行った。 【再掲】でかぞうクラブ 工作で紹介した図書の展示・貸出を行った。 【再掲】「図書館にある大きな本」をテーマに展示・貸出を行った。 【再掲】中川李枝子氏の図書の展示・貸出を行った。 【再掲】香川元太郎氏の図書の展示・貸出を行った。 【再掲】いわむらかずお氏の図書の展示・貸出を行った。 【再掲】「えいごでようもう」をテーマに展示・貸出を行った。	中央	11/19～12/1	一般	1回	—								
					4/9～4/18		児童									1回
					6/15～7/10											1回
					7/25～8/31											1回
					7/26～8/31											1回
					8/9～8/31											1回
					10/22～10/30											1回
					12/21～1/7											1回
					1/24～1/30											1回
					2/1～2/26											1回

図書館運営基本方針			令和6年度事業報告											
基本方針	施策	主なとりくみ (基本方針3は施策の内容)	事業名	内容	担当館	期日	対象	回数	人数等	備考	関連する施策			
											基本方針1	基本方針2	基本方針3	基本方針4
	(1)特集本のコーナー展示、市の他事業と連携したコーナー展示		【再掲】 ⑨絵本展示コーナー	毎月テーマを設定し、テーマに沿った絵本の展示・貸出を行った。	中央 狭山台	毎月	児童	12回 12回	—	—			I -2-(2)-①	
			【再掲】 ⑩おすすめ本の展示	小学生を対象に、図書館広報紙「よむぞうタイムズ」に掲載したおすすめ図書の展示・貸出を行った。	中央 狭山台	7月～8月 12月～1月	児童	2回 2回	—	—			I -2-(2)-②	
			【再掲】 ⑪YA（ヤングアダルト）展示コーナー	中学生・高校生を対象にテーマを設定し、10～15タイトルほどの展示・貸出を行った。	中央	毎月	中高生	8回	—	7月・8月、12月・1月は広報紙で紹介した図書を展示			I -2-(2)-③	
			【再掲】 ⑫課題図書の展示	第70回青少年読書感想文全国コンクール課題図書の展示・貸出を行った。	中央 狭山台	7月～8月	児童	1回	—	—			I -2-(2)-⑦	
			【再掲】 ⑬アオハルブックスタンド	職場体験に参加した中学生が作成したPOPを使用し、図書の展示・貸出を行った。	狭山台	3/1～3/7	中学生	1回	—	—			I -2-(2)-⑬	
			【再掲】 ⑭「としょかんがおすすめする はじめてのえほん」コーナー展示	「としょかんがおすすめする はじめてのえほん」17冊を集めたコーナーを設け、展示・貸出を行った。	中央 狭山台	常設	幼児	—	—	—			I -2-(2)-⑩ II -2-(1)-②	
			【再掲】 ⑮「さやまの100冊」コーナー展示	子どものときに読んでほしい本を年齢層ごとに選定した「さやまの100冊」(小学校低学年25冊・中学年25冊・高学年25冊、中学生25冊)の展示・貸出を行った。	中央 狭山台	常設	小学生 中学生	—	—	—			I -2-(2)-⑪ II -2-(1)-③	
			【再掲】 ⑯埼玉県推奨図書の展示	埼玉県推奨図書の展示・貸出を行った。	中央	11月	幼児～中高生	1回	—	—			I -2-(2)-⑫ II -2-(1)-④	
	(2)情報誌の発行		①図書館だよりの発行	図書館だよりの第19号を発行した。	中央	10/10	一般	1回	—	—				
			【再掲】 ②児童・生徒向け広報紙の発行	小学校低・中・高学年別に、各年齢層に応じたおすすめ図書を紹介する広報紙「よむぞうタイムズ」を作成し、学校を通じて児童に配布した。	中央 狭山台	7/15 12/15	小学生	3種×2回	—	—			II -2-(1)-①	
				中高生を対象に、おすすめ図書を紹介する広報紙「YOMUZO TIMES FOR TEENS」を作成し、学校を通じて生徒に配布した。	中央		中高生	2回						
			③「ちゃちゃ」の発行	狭山台図書館と狭山台体育館が連携して、それぞれの事業や活動団体の紹介等を内容とする広報誌を発行した。	狭山台	季刊発行	—	4回	—	—				
	(3)Webによる図書館情報の発信		Webによる図書館情報(読書情報)の発信	読書活動を促進するため、公式ホームページに各種特集本等（特集本、時節に沿った本、よむぞうタイムズ、YAコーナー、無料で閲覧可能な電子書籍）を掲載した。	中央	随時	—	—	—	—				
	(4)講演会の開催等		①認知症関連事業「中央図書館で認知症を学ぼう」の開催 (世界アルツハイマー月間)	認知症の本人や家族に対して、地域でできる限りの手助けをする応援者である「認知症サポーター」を養成する講座を開催するとともに、関連図書の展示・貸出を行った。また、講座終了後にeスポーツの体験を行った。	中央	9/24	一般	1回	20名	介護保険課と共催 貸出数（上映会） 10冊	1-2-(1)-④			
				認知症の基礎知識や対応方法などの講座、介護体験談、交流会を開催するとともに、関連図書の展示・貸出を行った。		10/2		1回	12名					
				認知症をテーマとした映画『オレンジ・ランプ』の上映会を行った。		9/20～9/22		4回	81名					
				認知症の正しい理解や予防、相談窓口の紹介等に関するパネル展示を行った。		9/28～10/14		1回	—					
			【新規】 ②講座「認知症世界の歩き方」の開催	認知症の方の視点を知り、認知症の世界を理解する講座（ワークショップ）を開催するとともに、関連図書の展示・貸出を行った。	中央	2/26	一般	1回	27名	介護保険課と共催	1-2-(1)-④			
			③野菜づくり講座の開催	一般社団法人農山漁村文化協会の講師を招き、野菜づくりのコツと裏ワザに関する初心者向けの講座を開催するとともに、関連図書の展示・貸出を行った。	中央	4/24	一般	1回	17名	貸出数 9冊				
			④映画会の開催	館内上映権付きDVDによる上映会を行うとともに、関連図書の展示・貸出を行った。	中央	毎月 第1・第3日曜日	—	24回	430名	貸出数 56冊				
			【新規】 ⑤フリー映画会の開催	市民文化祭（図書館会場）会期に合わせて、館内上映権付きDVDによる申込不要の上映会を行うとともに、関連図書の展示・貸出を行った。	中央	10/13、10/14、 10/26、10/27、 11/2、11/9、 11/10	—	7日間× 各日3回	36名	貸出数 5冊				
			【新規】 ⑥簡単スマホ講座の開催	スマートフォン初心者を対象に、通信会社社員を講師とした、スマートフォンの使い方に関する講座（入門編・基本編）を開催した。	中央	3/27	一般	2回	25名	—				

図書館運営基本方針			令和6年度事業報告											
基本方針	施策	主なとりくみ (基本方針3は施策の内容)	事業名	内容	担当館	期日	対象	回数	人数等	備考	関連する施策			
											基本方針1	基本方針2	基本方針3	基本方針4
	(4)講演会の開催等	【新規】 ⑦展示会「さやまのあゆみ」の開催		狭山市の文化や歴史について、図書館所蔵の地域資料や郷土作家の作品の展示・貸出を行い、郷土への愛着と狭山市の魅力の再発見を促す機会として、展示会を行った。	中央	6/29～7/7	一般	1回	208名	—				
				池原昭治氏描きおろしの「狭山市郷土かるた」令和版と昭和版を展示し、来場者に人気投票を行った。										
				「わたしの思い出のさやま」と題し、来場者に市内の思い出の地についてコメントを募集・展示した。										
				会場内にて、狭山市の歴史や文化に関連したDVDを上映した。										
				館内を巡り推理する児童向けの謎解きゲームを行った。参加者には景品として、しおりをプレゼントした。										
				「よむぞうタイムズ」で2018年～2023年に紹介した本を展示・貸出した。										
			【再掲】 ⑧講演会の開催	童話・紙芝居作家で実演家の中村ルミ子氏による講演会「みてよし　演じてよし　つくってよし　紙芝居は楽しいぞ!」を開催するとともに、関連図書の展示・貸出を行った。	中央	2/1	一般	1回	72名	狭山市地域文庫連絡会と共催		2-4-(1)-⑥	1 -1-(1)-② 1 -4-(1)-③	
			⑨「さやまだいまつり」の開催	併設する狭山台体育館と連携して「さやまだいまつり」を開催し、施設全体で様々な催し物を行った。	狭山台	11/23	児童	1回	253名	—				
			【再掲】 ⑩地域企業によるイベント、企業展示コーナー設置および関連図書の展示・貸出	「地元企業の隠れたスゴ技見てみよう!」をテーマに、地元企業が有する優れた技術や製品、社史やパンフレット等を展示した。また、講座や体験会を開催し、関連図書の展示・貸出を行った。	狭山台	①4/2～6/30 ②7/2～9/30 ③1/5～3/30	一般	3回	—	—	1-2-(1)-⑤	2-4-(1)-⑧ 2-5-(2)		
			⑪大人向け朗読会の開催	「散歩」をテーマとした図書館職員による朗読会を行った。	狭山台	9/14	高校生以上	2回	7名	—				
		「あたたまる」をテーマとした図書館職員による朗読会を行った。		2/9		6名								
		⑫「ビブリオバトル」の開催	おすすめ本を持ち寄り紹介し合い、一番読んでみたい本に投票して1位を決めるコミュニケーションゲームを行った。	狭山台	4/28、6/23、 7/28、8/25、 10/27、11/24、 12/22、1/26、 2/16、3/23	小学生以上	10回	51名	—			1-2-(3)-⑪		
		⑬ビブリオバトルスタートアップ講座「はじめてのビブリオバトル」の開催	ビブリオバトルが初めての方を対象に、講義とワークショップを行った。	狭山台	9/22	小学生以上	1回	7名	—			1-2-(3)-⑫		
		【再掲】 ⑭「ミニ・ビブリオバトル」の開催	小学3～6年生を対象に、おすすめの本を紹介し、読みたくなった本を決める入門講座を行った。	狭山台	8/24	小学3～6年生	1回	3名	—			1-2-(3)-⑬		
1-3　高齢者や障害者等へのサービスの充実														
	(1)郵送貸出しの検討と実施	郵送貸出しの検討	近隣市の利用状況も踏まえながら具体的な方法について調査・検討した。	中央	—	—	—	—	—	—				
	(2)誰にも見やすい資料の提供	大活字本・点字資料・LLブック・カセットテープ・朗読CD・DAISY資料の収集	大活字本や点字資料等の収集を行った。	中央 狭山台	—	—	—	—	—	—				
1-4　図書館情報の発信														
	(1)公式ホームページやSNS等を活用した図書館情報の発信	公式ホームページやSNS等を活用した図書館情報の発信	図書館利用を促進するため、公式ホームページに利用案内・イベント・休館日・移動図書館巡回予定・要覧・計画・マナー啓発等を掲載した。また、指定管理者も独自にホームページを作成して図書館情報を発信した。	中央 狭山台	随時	—	—	—	—	—				
1-5　図書資料の有効活用														
	(1)図書資料リサイクルコーナーの設置	図書のリサイクル	除籍した本や保存期間を経過した雑誌等を、①市内公共施設や②利用者へ無償で配布するとともに、紙資源としてリサイクルを行った。	中央 狭山台	①9/4～9/13 ②10/3～常設	①公共施設 ②一般市民	2回	—	—					
				狭山台	5/18	一般市民	1回							
1-6　視聴覚資料の有効利用														
	(1)16ミリフィルム映写機等再生機器のメンテナンスの実施	機器メンテナンスの実施	16ミリフィルム映写機の状態を確認し、必要に応じてメンテナンスを検討した。	中央	—	—	—	—	—	—				
	(2)16ミリフィルムの有効利用の検討	【再掲】 16ミリ子ども映画会の開催	ボランティア団体「16ミリ友の会」による、子ども向けの16ミリフィルムを上映する「子ども映画会」を開催するとともに、上映作品に関連する図書の展示・貸出を行った。	中央	毎月第4土曜日	親子	12回	136名	16ミリ友の会と共催（4月・10月・12月は第3土曜日）		2-4-(1)-③	1 -4-(1)-⑤		
			青い実学園の児童を対象に、ボランティア団体「16ミリ友の会」による子ども映画会を行った。	中央	2/7、2/19	親子	2回	22名						